

空間ディスプレイ装置

【技術分野】

電気・電子、情報・通信

【特許番号/公開番号】

特許第 4250667 号

【利用分野・適用製品】

交通誘導棒

【ライセンス情報】

実施許諾 【可】 権利譲渡 【可】

【目的】

交通事故現場や工事現場で車の流れを制御するのにこの装置を適用した「交通誘導棒」を使用する事ができ、この「交通誘導棒」を上下または左右に振ると、文字やイメージを空間に描く事ができる。

【事業化情報】

実施実績 【無】 許諾実績 【無】

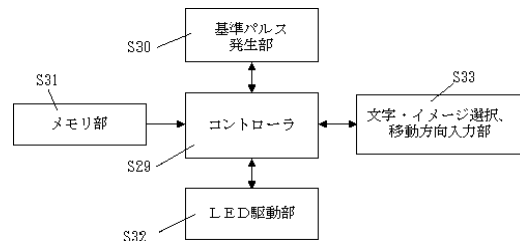
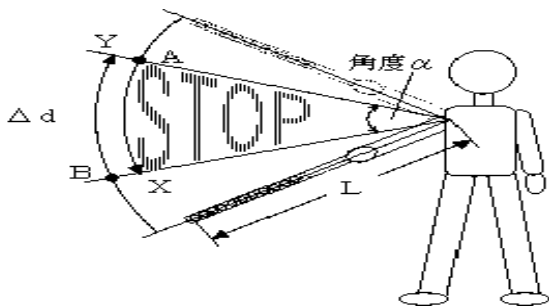
【技術概要】

LED をアレイ状に配置した形態の構造物をアレイと直角方向にスイングすることと、LED の発光・消光をアレイ単位で時系列に制御することとの組み合わせによる残像効果を利用して、LED アレイが移動したときに作る仮想空間に文字やイメージを描く装置。

【効果】

交通事故現場や工事現場でこれまで使用されていた交通誘導棒は、光が点滅したり常灯しているものであったため、またそれを使用する人のパフォーマンスにより、それを見る人に「止まれ」「行け」「徐行しろ」というメッセージを伝えようとしていたため、伝わり方があいまいであった。しかし、この装置を適用した「交通誘導棒」を使用すると、伝えたいメッセージを見る人に確実に伝達することが出来る。

【特記事項・図面・その他】



本発明の空間ディスプレイ装置の一実施例